

秋の叙勲

田家好雄さんに瑞宝双光章

今年の「秋の叙勲」で、猪名川町から田家好雄さん(広根・80歳)が栄誉に輝きました。



昭和20年10月から昭和61年3月までの永きにわたり、小学校訓導、小中学校教諭、小中学校教頭、中学校長を歴任され、人間愛を基盤にした教育理念を貫き、誠実で自己教育力のある人づくりを目標にして、ひたすら教育の道に情熱を持って取り組まれました。

昭和61年10月から平成2年10月までの1期4年間、猪名川町教育長として教育行政に携わり、教育・学術および文化に関し、高い識見と情熱で教育発展に尽力されました。

田家さんは、「今まで支えてくださった皆さんに深く感謝しております。今後は体調に留意し、地域への奉仕活動に努力していきたいと思っています」と喜びを語られました。

総務大臣表彰

谷下圭右さんが受賞

公平委員会制度55周年記念総務大臣表彰で、猪名川町から谷下圭右さん(白金・62歳)が、栄誉に輝きました。



平成7年12月に公平委員会の委員として就任以来、11年間の永きにわたり、職務を遂行された功績が認められたものです。受賞に際し谷下さんは「この栄誉は、猪名川町公平委員会に贈られたものと喜んでおります。今後、一層研鑽に励みたいと思っております」と話されました。

12月4日～同10日は人権週間

育てよう一人一人の人権意識

思いやりの心

かけがえのない命を大切に



今年の夏に行われた町民のつどい
とき 12月9日(土)
午後1時30分～同3時30分
ところ 文化体育館(小ホール)

12月10日は、昭和23年国連総会にて、「世界人権宣言」が採択されたことを記念して「人権デー」と定められています。その「人権デー」を最終日とする12月4日から10日までの1週間が「人権週間」です。期間中、「世界人権宣言」

の意義を訴え、人と人のつながりの大切さや、人権意識の向上を図る行事を行います。人権を考える町民のつどいを開催
とき 12月9日(土) 午後1時30分～同3時30分
ところ 文化体育館

人権についてももう一度考えてみよう

内容 「表彰式」人権啓発を目的に、幅広く募集した標語・絵手紙・習字の応募作品の紹介と、入選作品の表彰

「講演会」演題「差別っていったいなやねん?」もつとホソネで、もつと本気で!

(講演内容)自身の生い立ち、差別に対し真正面から向き合ってきた生き方を涙と笑いを交えて講演)、講師「川口 泰司さん(山口県人権啓発センター事務局長)

特設人権相談所を開設

人権問題(名誉・信用・差別・私的制裁・いやがらせ・いじめなど)でお悩みの方は、

お気軽にご相談ください。人権擁護委員が対応します。相談は無料、秘密は厳守します。

とき 12月6日(水) 午後1時～同4時

ところ 日生住民センター

街頭啓発を実施

とき 12月4日(月) 午後6時～

ところ 日生中央駅前広場・ジャスコ猪名川店出入口

とき 12月6日(水) 午前11時～正午

ところ 日生中央駅前

内容 いずれの日も、人権啓発ティッシュを配布し、啓発呼びかけます

問い合わせは、木津総合会館(768・0217)へ。

人権作文

「人には位はない。」この勉強でこの言葉を習いました。位がなければ、長者も村人と同じような生活を、村人と長者の差もなく米を分け合って、とても平和な一生を長者と村人そして太郎も過さすと思えます。

親がいない太郎は

村人のことを親みに

いに思っていたのに、長者の

言ったひとことで木に火をつけて山に追い出されてしまいました。太郎はどんなに悲しかったです。どうして正しい太郎がこんな目に合わないといけなかったのでしょうか。

村に日照りが続き、田んぼは

はかれ、村には食べ物がなかつたとき、ありあまる米や野菜

を持ってきた長者の倉を村人は

みんなど打ちこわすことにしました。しかし、倉に行き着く前にへたばったり、長者の

番人どもがどつとおそいかか

ってきたのです。そんなとき

飛び出して長者を空に投げ飛ばしてしまつたのが太郎です。長者の倉から米を運び出したみんなどは、

「やつたあ。太郎が来たおかげだ。太郎は味方だ。長者様を投げ飛ばしたぞ!また村に

「しばてん」を勉強して

平和がもどってきたぞ。今日はおなかいっぱい食べるよ。太郎は、この村に住んでいいぞ。」

と、思ったでしょう。だけど、役人から

「長者の米だわらをぬすんだやつはだれだ。」

と言われたとき、村人は太郎をうらぎってしまいました。今私が村人なら、勇気を出してこう言いたいです。

「太郎は連れて行かれる必要はありません。なぜかという、太郎は村人を助けたからです。米は長者さまだけのものではありません。みんなの物です。分けてくれなかつた長者さまが悪いのです。」

と。村人たちは、「太郎を打ち首にしないで。生かしてあげて。」と言ったら、太郎が

殺されることもなかつたと思

います。私だったら、太郎が

身代わりになって

自分がくらせても、

うれしくないです。

村人たちは太郎を身代わり

してとても悲しい思いをして

いると思います。きっと、こ

わかつたのでしょうか。でも、

太郎は人間なのに、仲間なの

に、とても苦しい思いをさせ

ました。

今すぐにでも、太郎を助け

出したいです。

楊津小学校5年 安倍実羽

子さん(同校4年の時の作

品)

猪名川町警察官表彰

町の治安維持や交通安全などに多大な貢献のあった警察官を表彰する警察官表彰が、11月10日役場で行われ、次の2名が受賞されました。

大崎 浩一警部補(写真右)

平成14年3月、川西警察署に配置以来、パトカー勤務および交番勤務を経て、同17年3月から在署指令係長として勤務されています。地域第二課の要として、管内の地理や勤務員の実態などを的確に把握し、永年の本部自動車警ら隊勤務や本署地域課の経験を生かし、犯罪の予防検挙に大きく貢献されています。

近年の主な功績として、ひたたくり事件、暴力行為等処罰に関する法律違反事件の検挙に際し、的確な事件指揮で早期検挙に貢献されました。

江川 光仁巡查部長(写真左)

平成13年3月、川西警察署に配置され、刑事第二課において詐欺などの知能犯罪の捜査に従事されています。捜査経歴20年以上を有するベテラン捜査員として幾多の事件を検挙解決するとともに、昼夜、休日も惜しまず犯罪捜査に取り組むなど、地域住民の身近で発生する詐欺事件の解決などに深く関わり、地域の安全に大きく寄与されています。



道の駅 新そばまつり開催



とき 12月9日(土)・10日(日)
両日とも午前10時～午後3時
ところ 道の駅いながわ

道の駅いながわでは、この秋町内で収穫されたばかりのそば粉を使った「新そばまつり」を開催します。ぜひ、この機会にご賞味ください。

内容 新そばを使った「そば雑炊」、新米を使った「餅」のふるまい、新鮮朝取り野菜の販売など。

そば雑炊の無料配付は午前11時から、ふるまい餅は午後1時から行います。

(両日とも先着各100人)

問い合わせは、道の駅いながわ(767-8600)へ。